

「町田市公共施設等総合管理計画（基本計画）」及び「みんなで描こう より良いかたち 町田市公共施設再編計画」の改定に向けた検討体制及び工程等について

「町田市公共施設等総合管理計画（基本計画）」（以下、「総合管理計画」という。）（2016年3月策定、2023年3月一部改定）の実行計画である「みんなで描こう より良いかたち 町田市公共施設再編計画」（以下、「公共施設再編計画」という。）（2018年6月策定）に掲げる「短期再編プログラム」の期間が2027年3月をもって終了します。これに併せて、2016年度から2055年度までの40年間を計画期間とする総合管理計画及び2018年度から2055年度までの38年間を計画期間とする公共施設再編計画を2026年度末に改定します。

これらの計画の改定に向けて、その検討体制や工程（案）等について報告します。

1 改定の目的・背景

現行の総合管理計画及び公共施設再編計画の策定後、施設整備費の高騰や、コロナ禍を契機としたライフスタイルの変化、AI、IoT、ロボットなどのテクノロジーの目覚ましい進化といった社会情勢等の変化が生じています。

このような変化の中で、市立小・中学校を「地域活用型学校」として位置付ける方向性など、これまでの機能・サービスの枠を超え、地域コミュニティの概念を変える公共施設のあり方の見直しなどを推し進めています。

総合管理計画及び公共施設再編計画は、このような背景を踏まえ、公共施設の総合的かつ計画的な管理の基本方針等を見直すとともに、2027年度以降の具体的な取り組みを示す「次期再編プログラム」を整理することを目的として改定します。

2 改定に向けた検討体制

総合管理計画及び公共施設再編計画の改定に向けては、学識経験者、市民団体等の代表から構成される町田市公共施設等総合管理計画検討委員会（以下、「検討委員会」という。）を設置し、現状分析・課題整理段階から合意形成・意見聴取等を行いながら検討を進めていきます。

検討を進めるにあたっては、郵送による市民アンケート、公共施設の利用者アンケート、市民参加型ワークショップ、子どもの意見募集（市内イベント出展等）、市民意見募集、市民説明会等を通して、市民ニーズの把握を丁寧に進めていきます。

3 計画改定に向けた工程（案）

年 度	2024	2025				2026			
検討工程	現状分析 課題整理	再編の方向性検討				次期再編プログラム・評価指標検討			
				市民意見募集 (方向性案)		計画改定案作成			
						市民意見募集 (計画素案)			改定
検討委員会		①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧
市議会(行政報告)	●			●	●		●		●